

大阪市立
自然史はくぶつかん
小学生ワークシート

ぼくはナウマンゾウ



はくぶつかんで
人気のナウマンゾウの
ヒミツにせまろう!



本館・1階
オリエンテーション
ホール

1 入り口には大きなボクの
もけい
模型があるよ。大むかし、
ボクはどここの国にすんで
いたんだと思う?

()

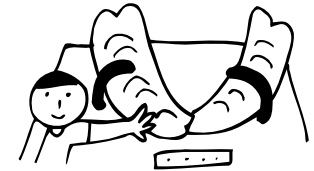
学校 年 組

なまえ



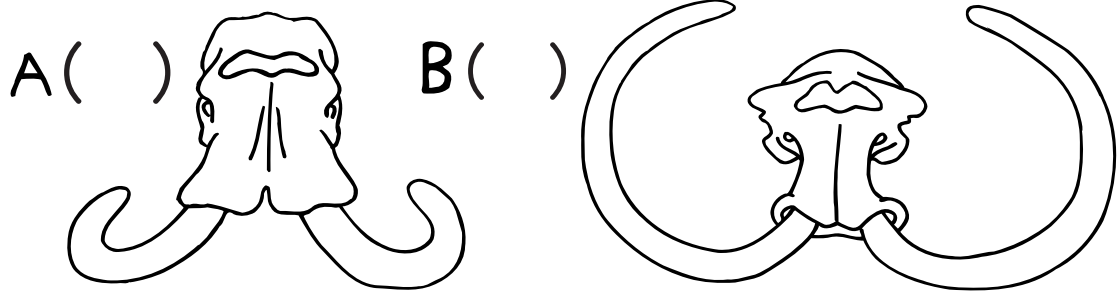
本館・第2展示室 中央

こんなの
さがそう!



2 これはホンモノのボクのアゴのほね。
そっとさわってみよう。
かたい草なんかもすりつぶしてしまう
歯がついているんだ。
さて、いくつの歯がついているかな? () 個

3 ボクは、よくマンモスとまちがえられてショック!
アゴのホネの横に、ボクとマンモスのホネの模型が
ならんで展示してあるよ。下の絵は正面から見たところさ。
さて、ボクのホネはどっち?



先生の 二回 知識

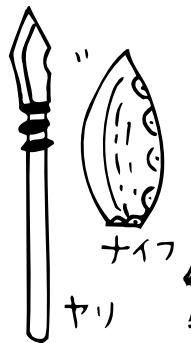
ワークシートの答えや展示を楽しむための話ネタです。これを話せば、子どもたちもビックリ!?

知識

クイズのこたえ

1 日本各地

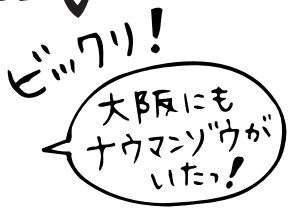
大昔、まだ人間が米を作ること知らなかった頃、人間はみんなでけものを捕まえたり、木の実をあつめてくらしていました。私たちの祖先が相手にした一番大きなけものがナウマンゾウ！
長いキバをもつこのゾウは、2万年前までは日本にたくさん住んでいたのです。中国から見つかったゾウもナウマンゾウといわれていますが、たしかではありません。



こどもみまよう

● サヌカイト

ナウマンゾウの左側にはサヌカイトがあります。大阪平野を走り回っていた大昔の狩人たちは二上山でとれるサヌカイトという石を使ってナイフやヤリ先を作っていました。



※あくまで目安です。

ワークシートの つかい方	必要なシートをマップにはさんていください。	対象学年	高学年
		事前学習	いりません
		展示室での記入	いる

※混雑時は館内でのワークシートのご利用をご遠慮いただく場合があります。利用可能な時期につきましては事前に係員にお問い合わせ下さい。

2 2個



この化石に残っている歯は右と左に一本ずつ、合わせて2本だけなのです。大きいでしょう？
このあごの骨は鳴門海峡の海の底から見つかりました。漁師さんが魚を捕る網に偶然ひっかかって発見されたのです。

3 A ナウマンゾウ B マンモス

アジアゾウとアフリカゾウを知らない人は、いないでしょう。しかし化石のゾウ=マンモスと思っている人は少なくないのでは？
実は、化石のゾウの種類は100種類をこえています。マンモスはその中の1種類にすぎません。日本でもおよそ10種類のゾウの化石が見つかっています。ゾウは過去に栄えていましたが、今は種類や個体数が少なくなってしまった生きもの(=生きていない化石)です。

※この「ワークシート」は文部科学省委託事業「科学系博物館教育機能活用事業」の一環として制作されました。
制作/大阪自然史センター 監修/大阪市立自然史博物館